ロックウール製品 ニチアスのMGシリーズ

断熱特性

MG(ロックウール)製品は、内部に微細な空隙を無数に内包しており、それにより断熱性に優れた製品となっております。

■密度と熱伝導

A.低温域(100℃以下)

密度が80~100kg/m3で最低値を示しますが、全密度範囲で大きな差はありません。

B.高温域(100℃以上)

100℃以上では、温度の上昇とともに熱伝導は二次関数的に上昇します。なお、この傾向は密度が高くなるほど穏やかになります。

お問い合わせは



本 化/ 1 543-0013 入阪市大工寺区玉垣本町11-24 TEL: 06-6763-1221(代) FAX: 06-6763-1229 東京/〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-13 大手町宝栄ビル4階

TEL: 03-3259-7825 (代) FAX: 03-3259-7829

URL: http://www.ql-honsyu.co.jp/

ロックウールの平均温度 (θ) と熱伝導率 (λ) の関係

ロックウールの熱伝導率(λ)は、平均温度(θ)が高くなると上昇し、ロックウールの密度(ρ)が低い程その上昇が著しい。これらの関係を図-1、図-2に示す。

ロックウールの平均温度と密度の関係

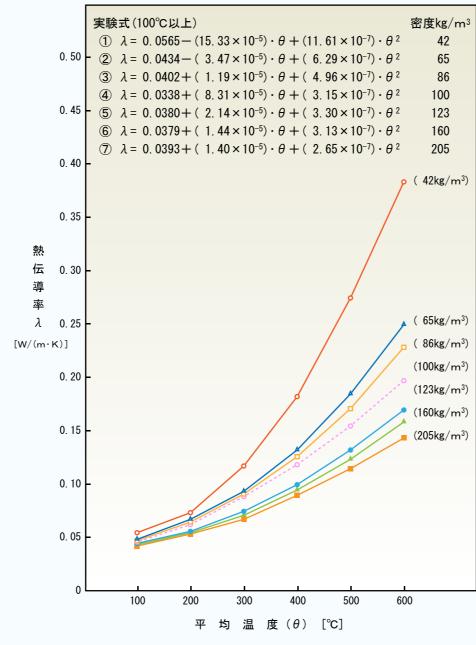


図-1 ロックウールの平均温度(heta)と熱伝導率 (λ) の関係

ロックウール密度と熱伝導率の関係

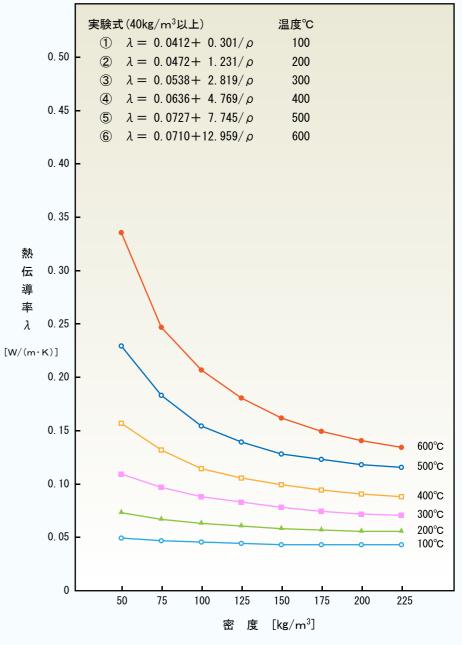


図-2 同一平均温度 (θ) における ロックウール密度 (ρ) と熱伝導率 (λ) の関係